

報道各位

No.15-000075T  
 2015年10月16日  
 ヒューマンタッチ株式会社

## 国内の人材市場動向数値（建設業界編）

建設業界の転職支援と人材育成のヒューマンタッチ  
 10月まとめ

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で、人材紹介・エンジニア派遣・行政自治体向けアウトソーシング事業などを行うヒューマンタッチ株式会社は、最新の人材市場に関する公的データをまとめた『ヒューマンタッチ総研～Monthly Report 2015年10月』を発表しました。

建設業に特化した人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データもまとめています。

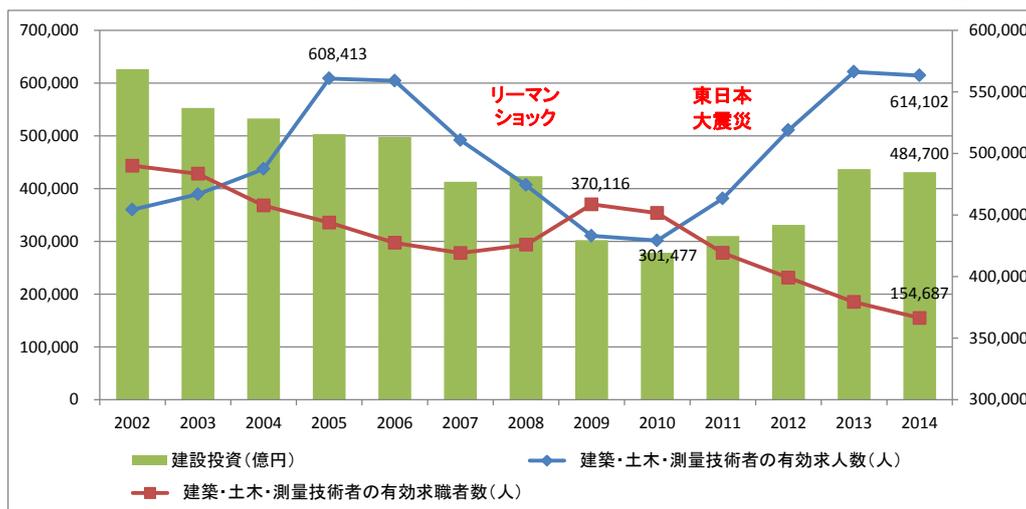
### ダイジェスト

#### 1. 建設業界のトピックス

##### ◆建設技術職の人材不足が更に深刻化する中、建設技術者を目指す人を増やすことが喫緊の課題

2015年8月の建設技術職（建築・土木・測量技術者）の有効求人倍率は4.15倍（前月比0.17ポイント上昇）となり、労働力需給は更にひっ迫してきている。このような建設技術職の人材不足が発生する要因としては、建設投資の増加に伴って求人数が急増していることもあるが、それ以上に、求職者数が大幅に減少していることが大きな課題だと考えられる。

【図表1 建築・土木・測量技術者の有効求人数・有効求職者数/建設投資の推移】



出所:国土交通省「建設投資見通し」、厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

図表1にあるように、建設技術者の有効求人数は、建設投資額の影響を受けながら増減しており、リーマンショック後の2010年の301,477人を底として、2014年には614,102人と2010年の約2倍にまで増加している。

一方、有効求職者数を見ると、リーマンショック後の2009年の370,116人をピークとして、2014年には154,687

人と 2009 年の半分以下にまで減少している。この背景には、若年者を中心として建設業に魅力を感じない人が増加していることなど、様々な要因が考えられる。景気の上昇に伴って求人が増えるのは自然な流れであるが、2010 年から 2014 年までの 5 年間で、有効求職者数が半分以下に減少するという事は、構造的な問題であり、建設業における人手不足を根本的に解消するためには、労働環境の整備・改善を進めるとともに、建設業の魅力について、業界をあげてアピールをおこない、建設技術者を目指す人を増やしていくことが、喫緊の課題になると考えられる。

◆将来的にも建設技術者は社会的ニーズの高い職業であり、政策的にも堅実な成長を後押し

東京オリンピック特需後のポスト 2020 年を見ても、社会インフラである道路や橋梁の維持・修繕工事の重要性は変わらない。2012 年の笹子トンネル事故のような、重大な事故リスクを低下させることは、社会的に必須なことである。

また、老朽化したマンションなどの大規模修繕や建て替えの必要性も更に高まると考えられる。平成 26 年末のマンションのストック数は 613 万戸に達し、そのうち約 151 万戸は建築後 30 年以上であり、これらの老朽化したマンション数は、今後さらに増加する。このような市場環境を踏まえると、将来的にも建設技術者は社会的ニーズの高い職業だといえそうである。また、石井国交相は就任会見で、「建設業が先の見通しを立てられるよう、長期的に安定した仕事を確保することが重要」と述べており、我が国の基幹産業として、政策的な成長を後押しされそうである。

2. 建設業界の最新雇用関連データ (2015 年 10 月 02 日公表)

(1)建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は 491 万人(前年同月比 97.0%)、雇用者数は 404 万人(前年同月比 99.0%)と、いずれも減少

<建設業の就業者数と雇用者数の推移>

	8月	9月	10月	11月	12月	2015年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
就業者数(万人)	506	505	524	516	503	489	479	498	510	505	510	498	491
前年同月比	104.5%	100.0%	102.7%	101.4%	102.2%	99.6%	96.2%	97.8%	100.0%	98.8%	101.8%	101.4%	97.0%
雇用者数(万人)	408	410	425	423	413	400	387	404	412	412	421	405	404
前年同月比	102.8%	100.0%	101.9%	102.2%	103.3%	100.3%	96.0%	97.1%	100.0%	99.3%	103.7%	102.5%	99.0%

出典：総務省「労働力調査」より作成

◆建設業の新規求人数は 55,170 人(前年同月比 97.1%)となり、やや減少

<建設業の新規求人数の推移 (新規学卒者とパートを除く)>

	8月	9月	10月	11月	12月	2015年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数(人)	56,840	63,786	66,823	53,199	50,507	64,720	59,353	56,917	62,930	54,566	58,743	64,799	55,170
前年同月比	94.7%	99.7%	96.3%	87.7%	98.2%	96.1%	98.0%	95.7%	94.5%	90.4%	97.6%	99.4%	97.1%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2)建設技術職の雇用動向

◆建築・土木・測量技術者の有効求人倍率は 4.15 倍(前年同月比+0.27 ポイント)と、3 カ月連続で上昇

◆充足率は、前年同月比 0.7 ポイントの低下で 6.4%となり、企業にとって人材確保が更に困難な状況となる

<建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	8月	9月	10月	11月	12月	2015年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数(人)	16,058	17,443	18,790	14,925	14,771	17,987	16,288	16,016	17,262	15,233	17,276	17,892	15,747
有効求人数(人)	50,154	51,094	51,215	49,828	47,151	46,912	48,185	49,461	48,638	47,527	48,925	49,258	49,313
新規求職者数(人)	2,857	2,914	3,049	2,307	2,259	3,153	2,788	3,279	4,679	3,063	3,027	2,960	2,591
有効求職者数(人)	12,929	12,802	12,615	11,618	10,934	11,221	11,389	12,187	13,640	13,356	13,022	12,391	11,873
有効求人倍率	3.88	3.99	4.06	4.29	4.31	4.18	4.23	4.06	3.57	3.56	3.76	3.98	4.15
就職件数(人)	1,135	1,353	1,356	1,078	989	954	1,002	1,274	1,345	1,252	1,222	1,216	1,002
充足率	7.1%	7.8%	7.2%	7.2%	6.7%	5.3%	6.2%	8.0%	7.8%	8.2%	7.1%	6.8%	6.4%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

<建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の前年同月比（常用・除くパート）>

	8月	9月	10月	11月	12月	2015年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数	85.2%	92.9%	93.2%	82.4%	95.5%	92.8%	91.8%	97.7%	87.2%	89.1%	102.4%	95.2%	98.1%
有効求人数	92.9%	93.1%	91.5%	90.2%	90.4%	90.4%	93.3%	94.9%	91.9%	91.4%	93.3%	95.3%	98.3%
新規求職者数	86.4%	92.1%	92.2%	86.3%	90.3%	93.9%	96.1%	97.3%	93.4%	86.4%	95.3%	89.6%	90.7%
有効求職者数	85.6%	88.0%	89.2%	89.8%	90.4%	91.4%	93.2%	95.3%	94.5%	92.2%	92.7%	91.6%	91.8%
有効求人倍率	0.31	0.22	0.10	0.02	0.00	-0.05	0.00	-0.01	-0.10	-0.03	0.03	0.16	0.27
就職件数	82.2%	93.4%	91.1%	85.7%	87.9%	86.5%	82.5%	93.5%	91.6%	84.4%	83.9%	85.8%	88.3%
充足率	-0.3%	0.0%	-0.2%	0.3%	-0.6%	-0.4%	-0.7%	-0.4%	0.4%	-0.5%	-1.6%	-0.7%	-0.7%

(3)建設技能工の雇用動向

- ◆建設・採掘の職業の有効求人倍率は3.07倍（前年同月比+0.12ポイント）と、上昇
- ◆充足率は、前年同月比1.5ポイントの低下で12.3%となり、企業にとって人材確保が困難な状況が続く

<建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移（常用・除くパート）>

	8月	9月	10月	11月	12月	2015年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数(人)	29,718	33,637	35,273	27,954	25,863	33,736	30,777	30,660	32,199	28,617	31,243	33,205	28,859
有効求人数(人)	91,802	94,150	95,870	92,513	85,981	85,612	88,382	92,384	90,926	88,243	89,147	90,034	89,912
新規求職者数(人)	7,320	8,313	7,936	6,377	6,115	8,763	8,054	9,257	10,517	7,873	8,259	7,696	7,010
有効求職者数(人)	31,119	31,077	30,459	28,305	26,497	27,888	29,073	31,690	33,651	32,479	31,860	30,515	29,324
有効求人倍率	2.95	3.03	3.15	3.27	3.24	3.07	3.04	2.92	2.70	2.72	2.80	2.95	3.07
就職件数	4,120	4,706	4,857	3,952	3,310	3,384	3,586	4,360	4,545	4,257	4,584	4,233	3,554
充足率	13.9%	14.0%	13.8%	14.1%	12.8%	10.0%	11.7%	14.2%	14.1%	14.9%	14.7%	12.7%	12.3%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

<建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比（常用・除くパート）>

	8月	9月	10月	11月	12月	2015年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数	97.4%	101.5%	97.8%	89.3%	96.5%	94.8%	96.7%	98.6%	92.9%	90.8%	98.5%	97.6%	97.1%
有効求人数	104.7%	101.5%	99.4%	96.0%	95.4%	94.2%	95.9%	96.8%	95.6%	94.1%	95.0%	96.1%	97.9%
新規求職者数	89.1%	98.3%	92.0%	89.8%	97.0%	95.1%	103.3%	100.0%	94.1%	89.4%	97.1%	92.4%	95.8%
有効求職者数	88.4%	90.7%	91.3%	91.0%	92.2%	93.6%	96.1%	97.1%	96.0%	93.4%	94.2%	93.2%	94.2%
有効求人倍率	0.46	0.32	0.26	0.17	0.10	0.02	-0.01	-0.01	-0.01	0.02	0.02	0.09	0.12
就職件数	91.1%	93.2%	86.9%	81.8%	84.8%	87.2%	88.2%	96.7%	84.5%	82.7%	90.0%	84.7%	86.3%
充足率	-1.0%	-1.3%	-1.7%	-1.3%	-1.8%	-0.9%	-1.1%	-0.3%	-1.4%	-1.5%	-1.4%	-1.9%	-1.5%

【本レポートの全文はこちらから】

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report (2015年10月)

[http://human-touch.jp/news/ht\\_soken/m\\_Report201510.pdf](http://human-touch.jp/news/ht_soken/m_Report201510.pdf)

ヒューマンタッチ(株)は、クライアントをはじめとした各種企業のよりよい人材獲得につながる資料提供を目的に、公的なデータを集計してまとめた当レポートを、毎月発表しています。

会社概要

ヒューマンタッチ株式会社

- 代表者：代表取締役 高本 和幸 ●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿木村屋ビル1F
- 資本金：1億円 ●URL：<http://human-touch.jp/>

<このレポートに関するお問い合わせ>

ヒューマンタッチ株式会社 ヒューマンタッチ総研担当  
TEL:03-6846-9050 Mail:ht@athuman.com

<このリリースに関するお問い合わせ>

ヒューマングループ 広報担当：原まで  
TEL:(03)6388-0108 FAX:(03)6846-1220 E-mail: kouhou@athuman.com